

# 湧水郷

嘉島西小学校  
学校だより 第5号  
令和元年6月19日 文責 信國

## お世話になってます 「フッ化物洗口」

毎週金曜日は、始業時（8時15分）からフッ化物洗口（プクプうがい）を行っています。ボランティアの皆さんには、洗口液をプラコップに注ぎ分け、終わった後はコップの洗浄までしていただいています。朝からのお忙しい時間を割いてお手伝いいただき、本当にありがたいことです。

ところで、フッ化物は、歯質を強くするなど、むし歯の予防効果があります。ある研究では、幼稚園、小中学校でフッ化物洗口を経験した者は、フッ化物洗口の未実施者に比べて、30歳になった時のむし歯本数が約3分の1で、喪失歯は1本もなかったという結果が報告されています。

本校のむし歯（未処置歯）の保有率は、減少してきており、その効果がうかがえます。（上記数値参照）

今後も、フッ化物洗口（歯質の強化）と併せて、歯の健康に対する意識を高め、歯みがきもしっかり行うことで、むし歯の予防効果を高めることができます。

子どもさんのご家庭での歯みがきの様子はいかがでしょう？中学年くらいまでは仕上げみがきを、高学年でもみがけたかどうかの確認を、親がぜひ行いたいものです。また、むし歯になったら必ず治療を行ってください。ちなみに昨年度の治療率は約67%（一昨年度は約55%）でした。

どうぞよろしくお願いします。

## 「知っている」から「している」へ

### <生活安全委員会からの提案>

6月12日（水）の児童集会では、児童生活委員から「当たり前前のごことを当たり前前にできるようにしよう。」との提案がありました。

「ろう下は走らない」は、自分や友だちの安全を守るために必要な行動です。また、「トイレのスリッパをならべる」は、次の人に対する思いやりの心を示す行為です。スリッパをそろえると心もそろいます。このような内容を生活安全委員が話しながら、最後に「『知っている』から『している』へ」と呼びかけました。

頭では分かっている、実際の行動では・・・ということはありません。知識と行動をつなげる呼びかけをしてくれた生活安全委員会の子どもたちに感謝です。自分たちで学校をよくして行こうとする姿勢が素晴らしいと思います。

### ボランティアの皆さん



ありがとうございます！



### むし歯(未処置歯)保有率

平成26年 39.7% → 平成31年 25.9%

### 生活安全委員会メンバー

委員長：伊東心華 副委員長：有賀寧々  
書記：佐藤胤美、住田獅龍、前田遥香  
井坂琥百、船田哲平、木村颯良、藤瀬月  
橋本皐平、米光音羽、柳陽佳、中村綾  
本田煌晟



生活安全委員会の発表